

平成30年11月13日 管内多面的機能支払交付金 長期活動組織への感謝状贈呈式および 事務研修会を開催しました

多面的機能支払交付金事業は、農業・農村の有する多面的機能の維持・発揮を図るため、地域の共同活動を支援することにより、地域資源の適切な保全管理を将来にわたり発揮させることを目的として、平成19年度から実施しています。

「地域全体で農地を守ること」は簡単なことではありませんが、管内には制度創設当初から本事業に継続的に取り組んでいる組織が9つあります。今回は、当事務所独自の新たな取り組みとして、長きにわたり活動を継続している以下の組織に対し敬意を表し、感謝状を贈呈しました。

《感謝状を贈呈した組織（左上から行政順・五十音順）》

波野資源保全を守る会（鹿嶋市）	津知・延方地域資源を守る会（潮来市）
下幡木環境保全育成会（神栖市）	麻生の自然を守る会（行方市）
沖洲農地資源を守る会（行方市）	手賀・資源を守る会（行方市）
羽生地区資源を守る会（行方市）	吉川の自然を守り隊（行方市）
行戸・小幡資源環境保全隊（行方市）	

また、引き続き行われた事務研修会は、管内の活動組織を対象に、活動を行う際に気を付けていただきたいことや、活動内容の報告に使用する各種様式の記載方法を説明し、活動が円滑に行われるよう毎年度開催しています。今回は、管内33組織のうち28組織が参加されました。



感謝状贈呈の様子



感謝状を受け取られた皆様

多面的機能支払交付金については、鹿行農林事務所土地改良部門 HP 内の以下のページをご確認ください。
多面的機能支払（旧農地・水保全管理支払交付金）って何？

(<http://www.pref.ibaraki.jp/nourinsuisan/rokkonourin/tochi/tochikai/h25/tamenteki.html>)